

あしきた 6

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

2005.6.15 No.6



「ほたる」を愛する郷 ^{さと} 芦北町

ビーチで熱い戦い

地球環境スポーツ

御立岬ビーチサッカーフェスティバル2005



大会には、地元から一般の部チャンピオンクラスに1チーム、同フレンドリークラスに6チーム、小学生の部に2チーム、女子の部に2チームの計11チームが参加しました。その結果、一般の部フレンドリークラスで「御立つ子FC」が4位、女子の部で「ウエブリー芦北」が3位に入賞する健闘を見せました。注目のチャンピオンクラス決勝戦は、昨年同様、「なか

よし会」と「FCイエスペラ」の戦いとなりました。試合は、1点を争う白熱した試合展開となり、ハイスピードのプレーに観客から大きな声援が送られました。結果は、日本代表黒木選手、前田選手を擁する「FCイエス

ペランサ熊本」が2-1で昨年優勝の「なかよし会」に競り勝ち、雪辱を果たしました。チャンピオンクラス決勝を戦った両チームは、10月に沖縄で開催されるビーチサッカーチャンピオンシップに熊本県代表として出場します。

5月21日、22日の両日、御立岬海水浴場で地球環境スポーツ御立岬ビーチサッカーフェスティバル2005が開催され、一般の部チャンピオンクラスに32チーム、同フレンドリークラスに48チーム、小学生の部に8チーム、中学生の部に6チーム、女子の部に8チームの計102チームがエントリーし、熱戦を繰り広げました。



チャンピオンクラス決勝 1点を争う白熱の戦い



小学生の部に出場の田浦FCも健闘



女子の部も気迫のプレーが続出

【大会結果】

小学生の部

- 優勝 うとSCサウタール A
- 準優勝 AME-SOUL
- 第3位 うとSCサウタール B
- 第4位 FC-ESPERANCA熊本u-12

中学生の部

- 優勝 袋中サッカー部 A
- 準優勝 九州学院Aチーム
- 第3位 九州学院Bチーム
- 第4位 アスフィード熊本ジュニアユース

女子の部

- 優勝 マサース
- 準優勝 SPOC2
- 第3位 ウエンブリー芦北
- 第4位 ビエニスタ

一般の部フレンドリークラス

- 優勝 海人
- 準優勝 Crash
- 第3位 チームヤマカシ
- 第4位 御立っ子FC

一般の部チャンピオンクラス

- 優勝 FC-ESPERANCA熊本
- 準優勝 なかよし会
- 第3位 プレデター
- 第4位 エゴイスタ



試合前に全員でビーチクリーン

本大会は、地球環境スポーツとして開催され、両日とも参加全員が試合前にビーチクリーンを行いました。会場一角では、フリーマーケットや環境衛生巡視員が環境保全を呼びかけ、花の苗を配布しました。また、参加チームが寄せた地球環境に対するメッセージがステージのメッセージボードに掲示され、環境に対する思いが紹介されました。メッセージボードは、御立岬温泉センターに1年間展示されます。



ステージに掲示された地球環境メッセージ



エコフラッグを囲んで記念撮影

5月のできごと

5/10

商店街を活性化しよう

役場応接室で、「歴史と文化を生かした地域づくり支援事業」の報告会が行われました。

この事業は、佐敷商店街と湯浦地域の今後のまちづくりの方向を描くことを目的に行われたものです。

報告会には、調査を行い報告書を取りまとめた㈱地域総研の佐藤氏、佐敷地区、及び湯浦地区の代表者が出席して報告を行いました。

佐敷商店街は、集客の核となる集会所の建設を目標とし、湯浦地区では、1300年の歴史ある温泉を活かした、温泉地としてのPR、雰囲気づくりを目指しています。

報告を受けた竹崎町長は「地方の時代とはいえ、何もしないところには何も生まれない。知恵と汗を出し熱意を持ったところに支援の輪が広がる。眠っている地域資源を掘り起こして磨いていただきたい。」と述べました。



報告を行う佐敷地区代表の城戸喜久生さん



子供たちも審査の様子を見学

5/23

大野小学校で新茶の品評会

今年の新茶をいち早く味わっていただこうと、大野小学校体育館で、製茶の品評会と即売会が開催されました。

これは、同校PTAが主催して行われたもので、機械もみに56品、手もみに2品が出品されました。

県の指導員が審査に当り、出品された製茶を皿に広げ、色つや、香り、渋み、葉の広がり具合等の項目を審査。葉にお湯が注がれると、新茶の香りが会場に広がりました。審査員は「県の品評会に出してもいいほどの製茶があった」と高く評価していました。

大野小学校は、学校統合の計画があり関係者から「この催しも最後になるかもしれない」と惜しむ声もありました。

5/24

ひまわりの種 4万個 ～農業委員会・田浦小学校～

田浦小学校の4、5、6年生87人が、物産館「肥後うらら」横の休耕田25アールに、ひまわりの種4万個をまきました。

これは、芦北町農業委員会が取り組んでいる花の里、花畑推進事業の一環で、遊休地を利用し花畑を整備することにより、心の癒しと地域の美化を推進することを目的に行われました。

子供たちは、農業委員からたねまきの指導を受けた後、4班に分かれて休耕田に入り、一粒ずつ丁寧にまきました。

お盆のころには、一面が黄色いじゅうたんとなり、帰省客を楽しませてくれることでしょう。



1列に並んで丁寧に種をまく児童

少年補導員の宮川さんに 県警本部長から表彰状

宮川壽男さん（小田浦4）が、熊本県警察本部長から少年補導員功労表彰を受賞しました。

宮川さんは、芦北地区少年補導員の委嘱を受けた平成12年6月から5年間にわたり少年の非行防止に尽力。少年の健全育成に貢献されました。

「私が表彰を受けるとは思ってもいませんでした」と受賞の感想を話された宮川さん。町の現状を尋ねると「町内のパトロールをしているが、子供たちの姿を見ることが少ない。家庭環境の変化により家の中など見えない部分に少年非行の不安がある」と話されていました。



葦北鉄砲隊 紀州鉄砲まつり 優秀賞受賞

5月20日、葦北鉄砲隊の平江大八隊長ほか隊員7人が、3月27日和歌山県で行われた「第6回紀州鉄砲まつり」優秀賞受賞の報告に役場を訪れました。

「紀州鉄砲まつり」には、全国から16隊が参加。平江隊長が、「片道10時間の遠征となりましたが、隊員の頑張りにより初出場で優秀賞を受賞することができました」と報告を行いました。

報告を受けた竹崎町長は「演武に美しさが出てきた。最高の演武を目指していただきたい」とあいさつしました。



100万人目となった那須さん

大野温泉センター

利用者100万人!!

大野温泉センターの利用者が5月15日100万人を突破しました。平成13年4月7日のオープン以来、4年1か月で達成。

幸運にも100万人目の利用者となった那須絹さん（錦町）には、竹崎町長から地元で生産された大野米1俵と野菜の詰め合わせ、芦北産特製高級自酒「葦分」と「夢あしきた」の詰め合わせ、3か月分の入浴定期券と花束が贈られました。

お友達と訪れた那須さんは、「食事と総檜風呂が好きで来ています。私が100万人目になったことより、100万人が利用したことがすごいこと。自然に囲まれリラックスできる場所がいいのかも」と話されました。

避難施設一覧（芦北地区）

避難施設	施設内容			災害分類	地区名
	トイレ	ガス	収容人員		
計石小学校	和、洋	○	160	溢水、土石流	鶴木山、計石西・東
計石小学校（校舎2階）	和、洋	○	200	高潮	鶴木山、計石西・東
芦北高校	和、洋	○	250	溢水、土石流	白岩、道川内西・東、乙千屋、花北
社会教育センター （一時的避難）	和、洋	○	400	溢水、土石流	伏木氏、諏訪、桑原、八幡、宮浦
芦北町民総合センター	和、洋	○	1,000	溢水、土石流	花西、芦北、向町、本町、上町 新町
伏木氏分校（一時的避難）	和	○	60	溢水、土石流	伏木氏
佐敷中学校（体育館）	和、洋	○	200	溢水、土石流	花岡東、田川
大尼田地区生涯学習センター	和、洋	○	450	溢水、土石流	松生、大尼田、立川
大岩地区生涯学習センター （地震以外は一時的避難）	和、洋	○	390	溢水、土石流	永谷、黒岩、上原、大岩二 岩屋川内、大岩一
吉尾小学校（体育館）	和、洋	○	150	溢水、土石流	吉尾、市居原、簸瀬、永谷、黒岩、上原、大岩二 岩屋川内、大岩一、海路、内木場、高田辺
東部保健福祉センター （地震災害）	和、洋	○	480	溢水、土石流	吉尾、市居原
大野公民館	和	○	50	溢水、土石流	簸瀬、白石、東告、西告、天月
海路小学校 （校舎2階に一時的避難）	和	×	190	溢水、土石流	海路、内木場、高田辺
漆川内公民館（豪雨災害）	和	○	20	溢水、土石流	東告
告小学校（一時的避難）	和、洋	○	130	溢水、土石流	西告、東告
白木小学校	和	○	150	溢水、土石流	白木、塩浸
大野構造改善センター （豪雨時は一時的避難）	和	○	80	溢水、土石流	市野瀬、大野、国見
大野小学校	和	○	150	溢水、土石流	市野瀬、大野、国見
釜公民館（一時的避難）	和	○	20	高潮	福浦、沖、女島西
女島地区生涯学習センター （一時的避難）	和、洋	○	150	溢水、土石流、高潮	福浦、沖、女島西
湯浦小学校	和、洋	○	180	溢水、土石流、高潮	福浦、沖、女島西、平生、湯東 湯北、湯南、湯南団地、宮崎
湯浦中学校（体育館）	和、洋	○	200	溢水、土石流、高潮	福浦、沖、女島西、平生、湯東 湯北、湯南、湯南団地、宮崎
湯浦福祉センター	和、洋	○	200	溢水、土石流	平生、湯東、湯北、湯南 湯南団地、宮崎
多目的研修センター	和、洋	○	70	溢水、土石流	平生、湯東、湯北、湯南 湯南団地、宮崎
きずなの里	和、洋	○	200	溢水、土石流	平生、湯東、湯北、湯南 湯南団地、宮崎
丸米地区生涯学習センター （豪雨時は一時的避難）	和、洋	○	140	溢水、土石流	米田、丸山
内野小学校	和、洋	○	140	溢水、土石流	米田、丸山、豊岡、大川内西 大川内東、大川内南
古石地区生涯学習センター	和	○	200	溢水、土石流	高岡北、高岡南、古石北、古石南

※津波の恐れがある場合は、近隣の山に一時的に避難しましょう。

※事前に避難路を確認しましょう。

※避難する際は、近隣の老人世帯に声をかけて避難しましょう。

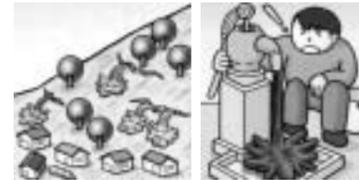
※避難する際は、区長に避難状況を報告してください。

※避難施設ごとの地区名は目安です。災害の状況に応じて他の避難施設も利用できます。

備えは大丈夫？

《6月は土砂災害防止月間です》

一昨年7月の集中豪雨により、人的被害はなかったものの、道路や河川、農地等に甚大な被害が発生しました。このような災害がまたいつ発生するか分かりません。人命や大切な財産を一瞬のうちに奪い去る土砂災害。土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害は、主に雨等が引き金となって発生します。梅雨時から秋の台風シーズンにかけて一年のうちでも降水量が多く、土砂災害が最も発生しやすい時期です。近年は局地的な集中豪雨による被害も頻発しています。雨が降ったら要注意です。土砂災害の危険から身を守るのはあなた自身です。家や職場の周囲は安全ですか？危険な箇所を点検し、防災情報を収集するなど「日頃の備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」を心がけましょう。



がけ崩れ

- ◆がけに割れ目が見える
- ◆がけから水が湧き出ている
- ◆がけから小石がぼらぼらと落ちてくる
- ◆がけから木の根が切れる等の音がする

地すべり

- ◆沢や井戸の水が濁る
- ◆地面にひび割れができる
- ◆斜面から水がふき出す
- ◆家や擁壁に亀裂が入る
- ◆家や擁壁、樹木や電柱が傾く



土石流

- ◆山鳴りがする
- ◆急に川の流れが濁り、流木が混ざっている
- ◆雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ◆腐った土の臭いがする

避難施設一覧（田浦地区）

避難施設	施設内容			災害分類	地区名
	トイレ	ガス	収容人員		
芦北町立田浦体育センター	和	×	150	溢水、土石流	田浦1～4
田浦小学校（体育館）	和、洋	○	200	溢水、土石流	田浦1～4
田浦中学校（体育館）	和、洋	○	150	溢水、土石流	田浦1～4
田浦保育所	和、洋	○	200	溢水、土石流、高潮	田浦町1～4
町地区公民館 （地震を除く）	和	○	20	溢水、土石流、高潮	田浦町1～4
芦北町農村環境改善センター	和、洋	○	200	溢水、土石流、高潮	田浦町1～4、横居木
小田浦小学校	和、洋	○	210	溢水、土石流、高潮	小田浦1～7
宮浦地区ふれあいセンター	和、洋	○	20	溢水、土石流、高潮	小田浦1～4
小田浦福祉センター	和、洋	○	80	溢水、土石流、高潮	小田浦5～7
海浦小学校	和、洋	○	160	溢水、土石流	海浦1・2
海浦小学校（校舎2階）	和、洋	○	200	高潮	海浦1・2
海浦地区公民館 （豪雨時は一時的避難）	和	○	20	溢水、土石流	海浦1・2
上田浦地区社会教育センター （地震を除く）	和	○	100	溢水、土石流、高潮	波多島、井牟田1・2
波多島農事研修館 （一時的避難）	和	○	20	溢水、土石流、高潮	波多島
下井牟田地区ふれあいセンター	和、洋	○	20	溢水、土石流、高潮	井牟田1
上井牟田地区ふれあいセンター	和、洋	○	20	溢水、土石流、高潮	井牟田2
横居木公民館 （地震を除く）	和	○	20	溢水、土石流	横居木

避難施設一覧を見やすい場所に掲示し、家族みんなで確認しましょう。

障害者の皆さんお気軽に御相談ください

「障害者福祉事業訪問員制度」スタート

障害者（児）福祉体制整備推進事業訪問員制度は、訪問員が各地域の障害者世帯に出向き、日常生活に係る相談を受けた上で、各種福祉サービスの検討と調整を行います。

訪問員は、町内の福祉施設の職員5人が町の委嘱を受けボランティアで訪問します。



徳尾 一真さん
～石路の里～



一川 智礼さん
～石路の里～



瀧井 利恵子さん
～みつば学園～



鎌本 洋子さん
～芦北学園～



佐々布 美雪さん
～みつば学園～



訪問員は、訪問員証を付けて2人1組でお伺いします。

たとえば

- 最近掃除が行き届かなくなった。
- 日中の活動の場が欲しい。
- 介護が負担になった。
- 福祉サービスの内容 など…



日常生活で気になることや聞きたいことなど、なんでも御相談ください。

知り得た情報は、厳守します。相談は**無料**です。

※お問い合わせは、

役場福祉課障害者福祉係（本庁舎）へ ☎82-2511（152）

日本脳炎予防接種の中止について

5月30日に厚生労働省から日本脳炎予防接種と急性散在性脳脊髄炎との因果関係が否定できないため、日本脳炎の予防接種を積極的に勧めることを差し控えるように勧告がありました。

芦北町でも勧告に従い、原則として日本脳炎予防接種は中止といたします。

どうしても接種を希望される方は、日本脳炎予防接種に関する説明を受け、急性散在性脳脊髄炎その他の副反応が発生する危険性があることを十分理解したうえで、自らの判断で予防接種を受けてください。

※お問い合わせは、
保健センター（きずなの里）へ ☎86-0200

「第14回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと」参加者募集

10月29日（土）、30日（日）の2日間、グランメッセ熊本を主会場に、県内6ブロックで開催される全国ボランティアフェスティバルの参加者を6月15日（水）から8月10日（水）まで募集します。

この大会には、ボランティア活動を行っている方はもちろん、特に活動していない方やこれから活動をしようと思っている方など、どなたでも参加できます。熊本を訪れるボランティアの方々と交流してみませんか。

※参加登録料等、一部有料となっています。
※お問い合わせは、
役場福祉課社会福祉係（本庁舎）へ ☎82-2511（内線151）

野鳥を捕獲し自宅等で飼うためには手続きが必要です

①野鳥を捕獲する手続

野鳥を捕獲する前に、捕獲許可申請を行う必要があります。

ただし、捕獲できる野鳥は、メジロとホオジロのどちらか1羽です。また、野鳥の繁殖期間である4月から7月までの4か月間は、捕獲が禁止されています。

②野鳥を自宅等で飼う手続

野鳥を捕獲後に自宅などで飼われる場合は、鳥獣飼養登録申請を行う必要があります。

1世帯につきメジロかホオジロの1羽だけ飼うことができます。

※お問い合わせは、
芦北地域振興局林務課へ ☎82-2524

お知らせ

平成17年度第2学期 放送大学学生募集

放送大学はテレビ（スカイパーフエクトTV！）を利用して授業を行う正規の大学です。

◇募集期間 6月15日（水）

～8月31日（水）

【教養学部】

- ◇①全科履修生（4年以上在学し、学士を目指す学生）
- ◇②選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）
- ◇③科目履修生（6か月間在学し、希望する科目を履修）
- ◇入学料 ①2万2千円 ②8千円 ③6千円
- ◇授業料 1単位5千円
- ◇授業科目 人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の科目（約300

科目

- 短期大学・専門学校等から3年次編入学できます（全科履修生）
- 入学試験はありません。

【大学院】

- ①修士選科生（1年間在学し希望する科目を履修）
- ②修士科目生（6か月間在学し希望する科目を履修）
- ◇入学料 1万6千円
- ◇授業料 1単位1万円
- 18歳以上であれば、だれでも入学できます。

※お問い合わせは、

放送大学熊本学習センターへ

☎096135914890

国家公務員採用Ⅲ種

（高校卒業程度）

受験者募集

人事院では、一般官署、税務署等の初級係員を採用するための試験を行います。

◇受験資格 昭和59年4月2日

～昭和63年4月1日生まれの方

（税務区分は、昭和60年4月2日

～昭和63年4月1日生まれの方）

◇受付期間 6月21日（火）

～6月28日（火）

◇第一次試験日 9月4日（日）

※お問い合わせは、

人事院九州事務局

☎092143117733

熊本県環境センター

7月開催イベントの

御案内

【竹細工教室】

自然素材で温かみのある竹を使って、インテリア製品、竹笛、竹箸などを作り、自然の良さや手作りの満足感を味わいます。

◇期 日 7月3日（日）

◇時 間 9時30分～16時

◇場 所 熊本県環境センター

◇対象者 大人10人、子供20人

◇申込期限 6月26日（日）

◇参加料 （昼食代等）500円

【海の子教室】

芦北から水俣まで、うたせ船に乗って魚介類を取ったり、水質調査をして楽しみ、八代海の環境汚染などを考えます。

◇期 日 7月17日（日）

◇時 間 9時～16時

◇場 所 八代海（芦北～水俣）

◇対象者 一般、親子

◇申込期限 7月10日（日）

◇参加料 （昼食代等）

大人1,000円、子供500円

※お申込及びお問い合わせは、

熊本県環境センターへ

☎6212000

つなぎ美術館展覧会のお知らせ

【つなぎ美術館所蔵品 境野一之展】

つなぎ美術館が所蔵する境野一之の絵画約40点を展示します。

◇期 日 9月4日（日）まで

◇観覧料 一般 300円

高・大学生 200円

小・中学生 100円

※お問い合わせは、つなぎ美術館へ

☎6112222

送電線の近くでクレーン等の重機を使用する場合は、事前に連絡をしましょう。



※連絡先

九州電力八代電力所送電課

☎096513312129

お誕生おめでとう



H17. 5. 1~5. 31 受付分

(敬称略)

名前	出生日	性別	保護者	行政区
橋本 陽大 <small>はると</small>	5. 5	男	勲	湯南団地
山下 巧真 <small>たくま</small>	5. 7	男	祐一郎	米田
山下 琉魅南 <small>るみな</small>	5. 9	女	竜司	大川内東
宮島 飛湧 <small>とわ</small>	5.15	男	知徳	湯浦北
藤原 優也 <small>ゆうや</small>	5.16	男	泰伸	新町
窪 晴 <small>はるき</small>	5.20	男	平	田浦3
嶋中 望 <small>るい</small>	5.22	男	雅也	田浦町1

ご冥福をお祈りします



H17. 5. 1~5. 31 届出分

(敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年齢	行政区
4.28	立道 ミツ	96	立川
4.28	橋口 榮喜	84	湯浦南
5. 1	石村 キク	93	計石西
5. 1	本村 エシ	80	大岩一
5. 2	渡邊 猪威之介	88	新町
5. 4	西橋 政奈	77	白岩
5. 4	濱崎 正義	71	田浦2
5.13	石矢 輝子	77	計石西
5.18	山口 光男	86	湯浦南
5.18	白坂 功	75	大野
5.18	兼田 ツユノ	76	黒岩
5.21	本山 チエ	90	田川
5.22	嶋浦 トカ	78	田浦町1
5.24	古江 應人	62	計石西
5.29	本山 伸後	91	湯浦東
5.30	下野 キユ	91	大尼田
5.30	林田 唯吉	85	道川内東
5.30	丸橋 キクエ	87	八幡
5.31	中村 政	47	丸山

人口のうごき (H17.6.1現在)

()内は前月比

人口	21,659人	(- 29)
男	10,138人	(- 9)
女	11,521人	(- 20)
65歳以上	6,999人	(+ 7)
高齢化率	32.3%	(- 0.1)
世帯数	7,636世帯	(+ 4)

俳柳

花の道お遍路が行く阿波の国

漆橋ヨシ子

薫風を孕んで峡の鯉のぼり

黒田あきえ

黄砂舞い大陸からの春だより

杉村 さの

連休はテレビで過す老い二人

一森 嘉市

椎の花蒨葱に映える里の山

吉田 茂

短歌

口ごもり語りますさま兄に似し君の訃を聞く冷ゆる川辺に

吉田 みほ

砕氷船流水の海割りゆけばブルーの水仰向けに泣く

農頭 圭子

背をのばし腰をのばして歩きゆく齡しみじみ心におきて

熊部みどり

おひさまの匂い集めた布団敷く今宵みる夢七彩ならん

門寺 真弓

家解しあとの地表が初夏の陽に曝されて静かなる刻

古本 史子

夕日あび赤く染まりし満開の桜の下を散歩するわれ

前川アキ子

満開の岬のつつじ見上げおりわれの背筋をまっ直ぐのばし

駒走 チミ

海沿いの道の舗装の裂け目より根をはりて咲くすみれ一輪

森田 近

亡き夫の残せし黄牡丹わが庭に初めて咲けり金の輝き

竹本ナミエ

臥せるわれに息子がつくりたるマーボー豆腐口に滑らか喉ごしよろし

山崎 キテ

平成17年度演奏家派遣アウトリーチ事業

夢あしきたコンサート

～ピアノ、ヴァイオリン、チェロの夕べ～



平成17年 **7月15日** (金) **芦北町社会教育センター**

- ◆ 開場 / 18:30 ◇ 開演 / 19:00
- ◆ 入場料 / 小・中・高校生 500円 大人 1,000円
～チケット販売～ 生涯学習課 (田浦基幹支所内)、社会教育センター
※会場の都合上、席に限りがございますので、お早めにお求め下さい。
- ◆ 演奏曲目 (予定) / ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲第4番「街の歌」
ドビュッシー: チェロ・ソナタ 二短調
ショスタコーヴィチ: ピアノ三重奏曲第2番 ホ短調
イザイ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 ほか
- ◆ 主催 / 芦北町 ◆ 共催 / (財)熊本県立劇場
- ◆ お問い合わせ / 芦北町教育委員会生涯学習課 電話87-1171 内線(225)



宝くじは、広く社会に利益をもたらしています。

編集後記

今年こそは「ほたる」の撮影に成功しようと、準備万端で訪れた吉地区。撮影ポイントを探してカメラをセット。「ほたる」の乱舞が始まり1枚目のシャッターを切ったとき私に声をかけてくる人が…。その方は、吉地区ほたる保護監視員の漆道さん。漆道さんによると、前日がピークだったそうで、ちよつとがっかり。ピークは過ぎて、まだまだ美しい「ほたる」の乱舞を見ながら、数枚撮影。撮影の間、地区の方も加わり、保護監視活動や昔の状況、撮影ポイントなど、1時間ほど話をさせていただきました。漆道さん、それに地区の皆さん、御協力ありがとうございました。(宮)



海に向かって勢いよく駆け出す子供たち

海水浴シーズン到来

御立岬海水浴場で6月9日、芦北海岸の海開きが行われました。
芦北マリンパークビーチ、鶴ヶ浜、萩の越の3つの海水浴場の海開きも兼ねて行われたもので、神事には関係者約40人が出席。参列者の代表が玉串を捧げ、海水浴シーズンの安全とにぎわいを祈願しました。
神事の後、さつそく、田浦小学校の5、6年生約50人が勢いよく海に飛び込み初泳ぎを楽しみました。同じビーチは、県内外から多くの海水浴客が訪れ、衛生面も良好で、安心して泳げる九州屈指の人工砂浜海水浴場となっています。